

いつまでも住みたいまち「国分寺」をめざして



ごあいさつ

4月の選挙において皆さまの信託をうけ市議会議員となり、はや5ヵ月になろうとしています。この間、無我夢中で走り続けてまいりました。「市と市民とのパイプ役になってまいります」とのお約束から、初めての一般質問は、皆さまのご要望を取り入れさせていただきました。

これからも初心を忘れず、感謝の思いで行動し、真剣に研鑽を重ね、皆さまのお声をききながら、「いつまでも住みたいまち『国分寺』」をめざし、全力でがんばってまいります。

議会質問

初めての質問は、妊婦の無料検診の拡大、緊急時の情報伝達、JR西国分寺駅北口駐輪場立体化、の3項目でした。

「答え」は市側の回答です。

妊婦の無料検診の拡大について

さの 厚生労働省は、妊婦の無料検診について、市町村に対して、5回程度の公費負担を実施することが原則との通知をしている。5回無料化への市の考えは。

答え 少子化に対する危機感はある。26市の状況などを勘案していきたい。

さの 母体の健康面や経済的負担の軽減を図るためにも、必要かつ平等なサービスが必要では？

答え 順次、回数を増やすなど、検討する。両親学級の充実、親子ひろばへの参加を支援したい。

緊急時の情報伝達について

さの 緊急時の情報伝達に防災無線の活用は考えられないか。

答え 警察と調整し、準備体制づくりをする。

さの 地域安全マップを活用し、「子ども110番の家」の推進、警察のパトロールの強化を。

答え 安全マップ等を作成、公共施設で活用。「子ども110番の家」も、町内会等も含め推進する。

JR西国分寺駅北口駐輪場立体化について

さの 西国分寺駅の自転車駐輪場の立体化と事業の見通しについて。

答え 用地交渉に入っている。長くても、1年程度をめどにやっていきたい。

内藤橋近くのタバコ屋さん前に停止補助線

実績 1

5月29日、内藤橋近くのタバコ屋さん前に停止補助線を引いてもらいました！

日吉町方向から内藤橋を渡り、多摩蘭坂方向へ右折する際、府中方向からの車が道路をふさいでしまうことが多いため、なかなか右折できず無用の渋滞をおこしていました。そこで「何とか停止線を引いてほしい」との近隣の方からの要望を受け、私が市と折衝いたしました。そして5月29日に実現。この補助線を引くことで、ドライバーの注意喚起をうながし、スムーズに右折ができるようになり、渋滞緩和の一役を担うことができました。



実績 2

西恋ヶ窪 1 丁目の一方通行路の側溝にふた

6月7日、西恋ヶ窪 1 丁目の一方通行路の側溝にふたをしてもらいました！

この道路は幅が狭く、傾斜もきつい道で、両側の側溝がむき出しになっていました。府中街道から車が勢いよく下りてくるため、坂を上ってくる歩行者や自転車は自分が側溝に入り、身を守る状態でした。「何とかふたをして安心して道を通れるようにしてほしい」とのご要望を受け、市と粘り強く交渉を続けてまいりました。そして、梅雨前に実現できました。側溝にふたをすることで道路幅が広くなり、歩行者の安全が確保され、非常に喜ばれています。

